

## 福島県

届出事業所からの「水域への水生生物に対する毒性重み付け排出量」が全国500位以内の市区町村と  
主原因3物質（平成27年度）

県内 順位	市区町 村名	各市区町村での主原因3物質名と毒性重み付け届出排出量(10 <sup>6</sup> L/年)			
		全物質合計	1位物質	2位物質	3位物質
1	いわき市	67,406,184	EPN 43,718,400	マンガン及びその化合物 8,970,390	チオ尿素 7,280,000
2	耶麻郡磐 梯町	20,903,974	EPN 20,539,200	カドミウム及びその化合物 159,300	チウラムまたはチラム 43,700
3	双葉郡広 野町	2,211,490	EPN 2,112,000	チウラムまたはチラム 46,000	カドミウム及びその化合物 17,700
4	大沼郡昭 和村	721,453	EPN 660,000	マンガン及びその化合物 26,000	チウラムまたはチラム 13,800
5	郡山市	720,408	EPN 521,400	ニッケル化合物 96,550	亜鉛の水溶性化合物 38,178
6	相馬市	360,919	EPN 277,200	スチレン 44,500	ジビニルベンゼン 24,920
7	須賀川市	296,149	EPN 132,000	マンガン及びその化合物 70,408	チウラムまたはチラム 69,000
8	福島市	290,885	EPN 158,400	マンガン及びその化合物 100,646	銅水溶性塩(錯塩を除く。) 13,360